

☆☆☆救命救急センターの紹介 ☆☆☆

近江八幡市立総合医療センターの救命救急センターは 2006年10月1日、新病院の開院と同時に 滋賀県の認可を受け開設しました。滋賀県で4番目の救命救急センターです。急性・重症な救急症例を救急診療するところです。

救命救急センターは 救急外来・HCU 病棟（センター病棟）・ICU（集中治療室）の3部門から成り立っています。体制は1看護単位であり、1人の看護長と4人の主任（うち救命救急認定看護師1名）とスタッフの構成で 日々看護にあたっています。

☆☆ 救急外来 ☆☆

救急車搬送 3,000 例を含む年間約 20,000 例の救急外来診療をおこなっており、診療補助や看護にあたっています。また、HCU病棟との協力体制をとっています。

☆☆ HCU 病棟（センター病棟） ☆☆

救急入院対応病棟(特に夜間入院対応)として運用しています。

入院患者さまは症状が落ち着けば 翌日から数日以内に一般病棟に転棟していただいております。

☆☆ ICU ☆☆

重篤な状態の急性期の患者様を看護していく病棟です。さまざまな医療機器を使用しての集中治療を 医師・看護師・コメディカルでチーム医療を日々行っています。

